



明日に 駆ける

(有)鈴木木工
代表取締役

鈴木

信秀さん

25歳で1級技能士、35歳で職業訓練指導員の資格を取得し、昨年末に父の跡を継いだ。

同社は木製家具や造作家具、内装ドアなどを中心に手掛けている。「工期内にいい品物を提供する」ことが基本であり原点ですね」と謙虚に語るも、腕っ節の太さから職人としての自信と並々ならぬ努力の跡がうかがえた。

工期内にいい品物を

高校卒業後、鹿児島市の山元木工に8年間余り弟子入り。最初の2年間は職業訓練校に通いながら師匠の指導のもと技術を習得。「本当に厳しく辛かった」と当時を振り返るも「今の自分がそこにある」と、師匠への恩も忘れない。また、今はあまり耳にしないようになったが、職人の仲間入りの節目としての「師匠離れ」という儀式を盛大に開いてくれたことにも感謝の念を抱く。仕事を離れると、愛娘のバレーボールや水泳の試合に駆けつけるなど良きパパ振りを発揮。自らも球技スポーツをこよなく愛し、週1回はバレーボールで汗をかくているほか、ボウリングはプロ級の腕前。一方、ゴルフのスコアを尋ねると「ビールが美味しいよね」と、はぐらかす一面も。37歳。曾於郡有明町原田2297-16。



三谷純夫新会長

県再生骨材協会(吉丸泰生会長)は24日、鹿児島市の鹿児島東急インで

県再生骨材協会総会

新会長に三谷氏を選出

鹿児島県再生骨材協会
第7回 通常総会



協会の更なる発展を——と挨拶する吉丸会長
＝鹿児島市の鹿児島東急インで

第7回通常総会を開き、自主検査による施設・管理の充実や発注機関等との情報交換などを盛り込んだ新年度事業計画等を全会一致で承認したほか、任期満了に伴う役員改選では新会長に三谷純夫氏(株三純建設)を選任、

新入会員1社も承認した。総会の冒頭、吉丸会長は「10社で設立した同協会も、現在では33社となった。今回で会長職を辞するが、新しい若い力で協会の盛り上げて頂くとともに、より一層のご理解・協力を願いたい」と

【新役員】会長＝三谷純夫▽副会長＝江藤正幸(株江藤建設工業) 新留

議案審議では、13年度事業計画並びに収支決算、14年度事業計画並びに収支予算案等を原案通り承認したほか、任期満了に伴う役員改選では、新会長に三谷氏を選出した。新年度事業計画は、建設廃棄物発生量と中間処理業者数の問題や再生骨材製品の活用など多くの課題を積極的に取り組むことを柱に①発注機関、関係業界との情報交換やPR等の充実②施設、管理の充実③関連知識の取得や技術の向上④情報収集や情報交換⑤地区協議会開催や協会会員の拡大交流などが盛り込まれている。

【協会の隆盛に安ど】平成8年に同協会の設立以来、3期6年にわたって会長を歴任してきた吉丸前会長が今回の総会を持って辞任することになった。平成6年に当時の建設省が発表した「建設副産物対策行動計画(リサイクルプラン21)」により、県内建設業者が試行錯誤しながらガレキ類の再資源化に取り組んだことも、ガレキ類の受け入



吉丸泰生前会長

れ及び再生骨材の利用促進が行政の厚い壁で阻まれて苦悩の連続。そこで市内の4業者で同協会を設立し、現在では33社もの会員数まで増加、ガレキ受入数量150万立方方、再生骨材出荷量134立方方まで達した。吉丸前会長は「現在まで至ったのは、会員のお力添えと事務局の下支えがあったからこそ。深く感謝している」と、肩の荷が下りたほっとした表情で語った。

喜入町建設業同志会総会

再選奉仕活動に積極参加

喜入町建設業同志会(南会長)は23日、増宿郡喜入町の広活で14年度通常総会を開き、ボランティア活動等への積極参加など盛り込んだ新年度事業計画を決めたほか、任期満了に伴う役員改選では、南会長の続投を決めた。

冒頭、挨拶に立った南会長は「建設業を取り巻く環境は依然厳しいが、同志会その名の通り、同志志を持つ仲間として、今まで以上に結束を強固なものとし、この苦境を乗り越えていこう」と挨拶。続いて、南会長を議長に選出し議事に入り、13年度事業報告・収支決算



ボランティア活動への積極参加を——と挨拶する南会長＝喜入町の広活で

第1回実務研修

ダクト鉄管の留意点



設計・施工上の留意点などを学んだ研修会
＝鹿児島市の県青少年会館

県水道設計業協会(黒岩郁夫会長)は23日、鹿児島市の県青少年会館で今年度第1回の実務研修会を開き、会員企業の技術者ら30人が受講。ダクト鉄管設計・施工の留意点などについて学んだ。

研修会では、講師は日本ダクト鉄管協会の弓田耕一九州支部長と本部技術委員の坂ノ上孝雄大福コンサルタント(株)専務。黒岩会長が「優秀な技術力を身につけ、信頼されるコンサルタントに育って頂きたい。日々の業務に活用できるように、本日は真剣に勉強して下さい」と挨拶。続いて、弓田九州支部長が研修次

了に伴う役員改選では、南会長が再選された。

総会終了後は、会員の家族らも参加して懇親会が行われ、談笑しながら会員らは有意義な一時を過ごした。

県住宅センターがHP開設

申請書等のDLも

県住宅・建築総合センターは25日、同セン

ターが行う住宅相談や県営住宅維持管理業務などを広く県民に知ってもらおうとホームページを開設した。相談業務では関連相談機関へのリンクの充実を図っているほか、電子メールでの相談受け付けも行つ。また、研修会等の応募受け付け、申請書類等のダウンロードサービスも提供する。ホームページアドレスは、<http://www.kjc.or.jp>

お手軽で便利な購読料のお支払いは

自動振替で

鹿児島建設新聞
099-227-5100へ

ゴルフ会員権と株券・即現金

相場80% 融資OK!!
商業手形割引

貸金業登録第(第)00077号
(社) 鹿児島県貸金業協会85号
鹿児島市下荒田4-8-16 ☎(099)252525